

さくらネット新聞

10月

発行日：2016年10月26日 発行：NPO法人さくらネット

スペシャルインタビュー

【震災の風化防止を目指す ～記憶に残したくなる活動～】

認定特定非営利活動法人桜ライン311 代表理事 岡本 翔馬さん



桜ライン311は、東日本大震災をきっかけに立ち上がった認定特定非営利活動法人です。岩手県陸前高田市内約170kmに渡る津波到達ラインに10mおきに桜を植樹し、ラインに沿った桜並木を作ることで、後世の人々に津波の恐れがあるときにはその並木より上に避難するよう伝承していく活動に取り組まれています。今回、代表理事の岡本翔馬さんにお話を伺いました。

1. 1番大切なのは感情。理屈じゃない。

桜ライン311では、『私たちは悔しいんです』という言葉を使わせていただいています。感情がきっかけなんです。理屈じゃないんです。子ども達が、いかに災害や防災を自分事だと思えるような取り組みを用意できるかを大事にしています。植樹会や講演会の際、「震災に対して、子ども達ができることは絶対にある。当時はできなかったかもしれないけれど、取り組めることがあったらぜひ、取り組んでほしい。」と、子ども達に伝えています。子どもたちの取り組みは、地域にとって“明日を生きる力”みたいなものになっていくはず。それが続けば、次の世代の子どもたちも、引き継いでいくはずだと思うのです。

2. 桜の植樹が、思い出すきっかけにつながってほしい

子どもたちと植える桜は、通学路に近い場所になることが多いです。桜は毎年咲きます。通るたびに、「あの木、私が植えたんだな」と思う子たちもいるはずなんです。友達と一緒に植えたな」と思い出して、時々、ここが津波の到達点だったことを思い出します。災害が日常の中にちゃんと織り込まれているって、たぶんそういうことだと思います。学校の卒業記念の植樹は、「あ、そういえば」と思い出すきっかけになっているのかもしれないですね。彼らが記憶に残したいと思えるものだったら残るはずなので、そういう活動になるといいなと思います。

3. 知る楽しみ 防災教育のわくわく感

子どもたちに防災教育を通して伝えたいことは、「生き残れる人になってほしい」。そして、お父さんやお母さんを守る人になってほしいです。テレビや防災無線のことは信じなくても、子どもの言うことなら、耳を傾けてくれると思うんです。それは、子どもならではの特権です。防災教育は“わくわく”じゃないですか。人の死や様々な部分と向き合うので、わくわくだけではないですが、知る楽しみがあるわくわく感を、もっと押し出して良い気がするんですよ。感情があって初めて、情報も知識も技術も生きるんです。そこに感情が無ければ、取得をしないし、取得しても正しく使わなくなってしまいます。防災教育の入口として、もっとライトな部分もあって良いと思っています。

熊本地震 子ども支援

熊本地震から6ヶ月が経ちました。『平成28年熊本地震“あそ冒！まな望！防災プロジェクト”』では、熊本県内の6つの小中学校に、学校再開の物品支援を実施しました。

現在は、3つの小中学校を中心に、心のケア・防災教育のプログラムを実施しています。心のケアと防災教育は、子どもだけでなく、大人にも必要です。子どもたちの一番身近な支援者のみなさんに研修を実施することで、日常的な子どもたちの応援につながるよう応援しています。

ぼうさい甲子園のお礼

【ご応募ありがとうございました！！】

平成28年度1.17防災未来賞「ぼうさい甲子園」の応募を締め切りました。今年度は、北は北海道、南は沖縄県まで、全国各地から136校・団体のみなさまからご応募いただきました！たくさんのご応募、誠にありがとうございました。

「部門別応募数」

- 小学生部門：41校・団体
- 中学生部門：36校・団体
- 高校生部門：43校・団体
- 大学生部門：15校・団体



また、今年度の受賞校の表彰式・発表会を平成29年1月8日(日)に、兵庫県公館で開催予定です。詳細につきましては、受賞校の発表と合わせまして、12月上旬に発表を予定しています。子ども達・学生からの活動報告がごさいますので、ぜひご参加ください。お待ちしております。

ぼうさい甲子園のHPはこちら→



お知らせ

◆熊本地震子ども支援◆

プロジェクト実施にあたり、引き続き募金活動を実施しております。みなさまのご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。詳しくはHPをご覧ください。

◆防災教育 今後の予定◆

- ・10/28 上郡町立高田小学校
- ・11/4 岩手県大槌町 吉里吉里学園中学部
- ・11/12 三田市立藍小学校 など

連絡先

〒663-8201 西宮市田代町16-8
パルティーレN棟 西号室
0798-64-5829
<http://npo-sakura.net/>

